

# 平成 29 年度 社会福祉法人 信愛会 事業報告

## 1. 概況報告

我が国は、急速な少子高齢と人口減少による経済収縮と社会保障費の増大に、医療を基軸とした地域包括ケアへの転換とをはかり、医療・介護の給付と利用負担の再構築を、また、保育園の待機児童対策等、社会保障と福祉の効率化の大変換が早急に進められ、平成29年度は、全ての社会福祉法人が法律改定により新定款に移行し、新たな体制での経営ガバナンスの透明性の確保が求められた。

労働政策として働き方改革が推進され、介護保険・保育園公定価格の中でも、介護士・保育園職員の処遇改善が進められ、同一労働同一賃金への整合が盛り込まれ、信愛会では現状との整合を図る一方、労基法改定への対応では、有期雇用の無期雇用移行への諸規程等の改定を行った。

信愛会は従前の労働慣行やサラリースケール・定年制・高齢者雇用・ワークシェアリングなど、中長期の給与体系や業務分掌・職務権限の体系的な再構築が急務となっており次年度以降に引き継いだ。

このような状況と激変の中、信愛会の事業運営の再構築を図るべく、法人組織及び諸規定の再編を進めつつ、各事業の事業計画に基づいて以下の重点目標を推進した。

- 法人新執行体制の運営体制再編・法人一元的研修体系・広報活動の一体運営化の推進
- サービス提供職員の確保・人材育成推進・ストレス軽減・職場環境の充実強化
- 保育園・こども園・介護施設の保育・教育・介護の計画・記録の電子化により業務効率と負担軽減
- 第三・第四地域包括支援センターの円滑運営・地域支援総合事業等サービスメニューの開発
- 医療過疎地区の医療連携サービスの開発
- 独居等経済弱者への保険外や基準外サービスの充実

## 2. 事業報告

(法人事務局)

社会福祉法人関連法の改定により、信愛会は新定款に基づく経営に移行し、同時に運営規程等の諸規程の改定を行った。第一回の定時評議員会を開催し、理事・監事・外部の会計監査人が選任され、理事会では、理事長及び業務執行理事が選任され、信愛会の経営が新たにスタートした。

大幅な事業管理体制の変動の中、本部事務職員の負担軽減を計画したが、人材確保が進まず、派遣職員の導入と年度後半から経験職員の中途採用で切り抜けた。

信愛会の研修体制や職員確保の広報活動では、キャリアアップに対応した研修強化、人材獲得に特化した人材育成委員会の広報及び求人活動等が進められ、コミュニケーションTC研修の指導体制強化ともに、組織力向上研修の指導者・監督者研修の中長期強化計画を整備した。

(介護事業)

介護保険事業では事業計画に基づいて事業推進されたが、各地区で事業者参入や競争等により利用者並びに資格職員の確保が難しくなっており、各地区の実態の変動は異なるものの、信愛会の特別養護老人ホームでは各施設共に入所待機者が減少し、通所サービスは利用が激減した。

沼津地区では第三・第四地域包括支援センター運営事業の本格運営が開始され、同じく通所並び訪問の地域支援総合事業が開始されたが、通所サービスでは、総合事業の移行が進まぬ一方、介護予防の制度的な切り離しで、利用の稼動は苦戦を強いられている。

富士地区では、従来型の天間荘は辛うじて入所待機者を確保するも、ユニット型小規模特養の丘

ホームでは入所待機者が無く空床を埋めるのに時間が要するようになり、また、天間荘の訪問介護事業では、生活支援のニーズはあるものの、期中退職予定者の補充の見通しがつかず、事業者基準を満たさない状況での休止を危惧したが、辛うじて基準職員を確保でき次年度に繋げた。

伊豆市土肥・沼津市戸田の過疎高齢地区では、人口減少が更に進み、利用者の減少や職員確保で苦戦している。過疎地区生活者のサービス継続確保の重要性に鑑み、戸田診療所との連携を強化しこの地区の医療・福祉ニーズと生活基盤確保に努めるとともに、信愛会サービスの在り方を検討し、施設及び在宅サービスの効率化・事業規模の縮小・高齢者雇用・ワーキングシェア・人材確保などの課題を次年度以降に引き継いでいる。

#### (保育事業)

平成29年度は人材確保と事業の効率化とともに、子どもの成長と教育の基礎に成る就学前の日常生活習慣の中での、児童の社会性の基礎を育む日常行動やコミュニケーション・心身の健全な発達に資する幼児教育の推進を目指し、4園共通して職員のリトミック指導技術の向上の為の標準指導のビデオを作成し、園児の日常行動や遊びを通した成長に基礎となる園児生活リズムチェック票の作成などで成果が得られた。各園とも保育士の処遇改善Ⅱの加算を取得する中で、4園共通して主任や副主任と、一般職の役割に対応した園内業務や仕事の整理が行われ、また、管理役割と現場役割の明確化を図るなど、組織と運営管理の明確化に着手し、仕事や役割の整理を通し保育教諭の育成とスキルアップの基盤が検討され、法人全体の保育部管理体制、職務分掌などの課題を次年度に引き継いだ。

#### (障がい事業)

富士市から民営化され信愛会の障害者支援事業と成り2年目の、障がい支援ひかりの丘は、個別支援計画を推進する相談支援の充実・職員資質向上、職員の専門性向上研修への参加・ショートステイニーズに対応した共生型短期入所事業のプロジェクトを推進した。

個別支援計画の相談事業は、サービス利用アクセスの改善と生活範囲の拡大に一定の効果が得られた。職員の資質向上・専門性向上の研修参加は、職員の変動により5人の新人職員が入職した事など、新たな課題に向けた現場研修を次年度に引き継いだ。

また、天間荘との管理の一元化を図り、ひかりの丘の従前からの地域で支持を受けてきた強みでもある独自性の確保の課題を、次年度に引き続いて検討する。

#### (公益事業)

訪問看護「信愛」は、医療圏での地域包括ケアシステムへの移行により、訪問看護ニーズが高度医療対応へ傾注し医療機関を持たない信愛会の訪問看護ステーションは地域の計画と乖離が顕在化していた、医療機関の訪問看護事業所も急速に増加し、地域社会での継続意義が前年度より問われて来たが、従前の稼働も規模拡大の人材確保も改善が得られない結果、年度途中の8月から事業休止とした。

### 3. 理事会・評議員会開催状況

#### ・第1回 定時理事会開催

平成29年6月2日（金）

理事会出席者 理事6名、監事2名

#### 議案

(1) 平成28年度 事業報告（案）について

- (2) 平成28年度 決算報告 (案) について
- (3) 社会福祉充実残高の確定 (案) について
- (4) 新理事・新監事候補者 (案) について
- (5) 理事・監事の報酬総額 (案) について
- (6) 会計監査人候補者選定及び報酬 (案) について
- (7) (新) 評議員会開催日程等変更 (案) について
- (8) 和みの郷カーテン リース契約入札 (案) について

専決事項

- (1) 予備費支出について
- (2) 寄付金の受入れについて
- (3) 入札結果報告

報告事項

- (1) 有価証券実績報告について
- (2) 第三者委員委嘱報告

・第2回 臨時理事会開催

平成29年6月20日 (火)

理事会出席者 理事6名 監事2名

議案

- (1) 理事長、専務理事、常務理事の選出について
- (2) 会計監査人の報酬 (案) について
- (3) 給与規程改定 (案) について
- (4) 富士わかば及びあゆのさと職員一時金支給 (案) について

専決・報告事項

- (1) 訪問看護ステーション 信愛 休止について
- (2) 平成29年6月期賞与支給基準について

・第3回 定時理事会開催

平成29年11月24日 (金)

理事会出席者 理事6名 監事2名 会計監査人

議案

- (1) 平成29年度 第1次補正予算 (案) について
- (2) 経理規程改定 (案) について (以下関連規程)
  - ・経理規程・定款細則・資産運用規程
  - ・職務分掌・職務権限規程 (別表2 職務権限一覧表)
- (3) 他諸規程の改定 (案) について
  - ・給与規程・資格取得・技術習得支援規程
  - ・育児・介護休業等に関する規程
- (4) 情報公開規程 (案) について
- (5) 平成29年12月期賞与支給について (案) について

専決・報告事項

- (1) 社会福祉充実残高の訂正について
- (2) 会計監査人検出事項について
- (3) 理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告について

・第4回 定時理事会開催

平成30年3月27日（火）

理事会出席者 理事6名 監事2名

議案

- (1) 平成29年度 第2次補正予算（案）について
- (2) 平成30年度 事業計画（案）について
- (3) 平成30年度 予算（案）について
- (4) 諸規程の改定（案）について
  - ・就業規則・準職員就業規則・非常勤就業規則改定（案）について
  - ・給与規程・非常勤給与規程改定（案）について
  - ・経理規程改定（案）について
- (5) 第三者委員改選（案）について
- (6) 評議員会の日時・議案（案）について

報告事項

- (1) 理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告について
- (2) 県指導監査の実施報告について
- (3) 沼津市補助金返還について

・第1回 定時評議員会開催

平成29年6月20日（火）

評議員会出席者 評議員7名 理事3名

報告事項

- (1) 平成28年度 事業報告

議案

- (1) 平成28年度 決算（案）について
- (2) 社会福祉充実残高の確定（案）について
- (3) 新理事・新監事候補者（案）について
- (4) 役員等報酬基準（案）について
- (5) 理事・監事の報酬総額（案）について
- (6) 会計監査人選任（案）について

4. 法人内会議開催状況

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| (1) 経営会議 毎月2回                                 | (2) 施設長会議（高齢者・保育園） 毎月1回 |
| (3) 人材育成委員会 毎月2～3回                            | (4) 企画管理委員会 毎月1回        |
| (5) 保育園・こども園4園合同会議（資質向上会議 毎月2月1回・食育会議 毎月2月1回） |                         |
| (6) 保育部プロジェクト会議 毎月1回                          | (6) その他・サービス推進会議 随時     |

5. 研修事業・表彰

(1) 介護職員養成研修事業

平成29年度 介護職員初任者研修（募集は各回12名）

第1回 平成29年5月9日～平成29年8月1日（和みの郷） 修了者5名

第2回 平成29年9月2日～平成29年12月2日（天間荘）応募人数満たさず中止

(2) 法人主催の研修 事業

【人材育成研修】

\* 次世代リーダーの育成のための研修開催 管理監督職等 参加者16名

第1回 平成29年7月20日

第2回 平成29年8月17日

第3回 平成29年9月21日

第4回 平成29年10月19日

【人材育成委員会主催】

第1回 平成29年4月3日 新入職員研修 参加者 7名

第2回 平成29年4月15日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅲ 参加者12名

第3回 平成29年5月21日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅱ 参加者18名

第4回 平成29年6月18日 組織力向上研修Ⅱ 参加者17名

第5回 平成29年8月6日 新入職員研修 参加者22名

第6回 平成29年10月12日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅱ 参加者22名

第7回 平成29年11月12日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅲ 参加者21名

第8回 平成30年1月12日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅰ 参加者20名

第9回 平成30年2月15日 新入職員研修 参加者17名

第10回 平成30年2月18日 コミュニケーションスキル向上研修Ⅰ 参加者15名

第11回 平成30年3月8日 新卒者フォローアップ研修 参加者7名

(3) 定年（勤続20年以上）退職者・永年勤続者表彰（15年・25年）・特別功労者表彰  
業務提案賞受賞者

・創立記念日：平成30年3月1日

永年勤続者表彰（15年勤続） 7名

永年勤続者表彰（25年勤続） 5名

特別功労者表彰 2名

業務提案賞受賞者 2名

## 6. 静岡県指導監査の通知及び実施

(1) 平成29年12月7日（木）かぬき保育園、富士わかば保育園、認定こども園あゆのさと  
しんあい保育園

## 7. 社会福祉法第24条第2項に基づく公益的な取り組み

### 1. 保育園・こども園の取り組み

①離乳食の提供事業 実施園… 全園 対象… 地域に住む子育て家庭  
頻度… 月 1～3回 費用… 無料  
利用回数… 59回 利用者数… 142名

②ブックスタート事業 実施園… かぬき保育園 対象… 地域に住む子育て家庭  
頻度… 月～金曜日（園庭開放に来園した親子に絵本のプレゼント）費用… 無料  
利用者数… 0名

2. 高齢者施設の取り組み

①社会福祉法人等による利用者負担軽減制度事業 実施施設…全施設

対 象… 国の基準要件に該当する方

延利用者数… 407名 軽減金額計… 4,623,890円

②みなちゃん体操事業 実施園… 丘デイサービス 対 象… 地域に住む高齢者

頻 度… 月 2回 費 用… 無料

実施回数… 24回 延利用者数… 133名

③配食サービス事業 実施施設… 土肥ホーム

対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯）

頻 度… 月～金曜日の夕食

延配食数… 4,930件 延利用者数… 304名

8. 職員状況

(1) 年度中職員数増減表

(4月1日～3月31日)

	前年度末人員	採 用	退 職	当年度末人員	法人内異動
常 勤 職 員 数	344	35	35	346	11
非 常 勤 職 員 数	280	49	59	275	3
合 計	624	84	94	621	14

※ 常勤職員とは、正職員、準職員、嘱託職員をいう

(2) 階層別職員数前年対比

(3月末)

	前年度末人員	当年度末人員
管理職（施設長・部長・次長）	11	11
監督職（課長）	11	11
指導職（係長・主任）	56	61
一般職	546 (280)	538 (275)
合 計	624 (280)	621 (275)

※ ( ) 内非常勤職員数

(3) 職員常勤換算数前年対比

(3月末)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	344	344.0	346	346.0
非 常 勤 職 員 数	280	189.0	275	172.3
合 計	624	533.0	621	518.3

※ 小数点第二位四捨五入

9. 特記事項

(1) 和みの郷認知症対応型通所介護事業廃止 平成29年4月1日

(2) 第三・第四地域包括支援センター受託開始 平成29年4月1日

(3) 訪問看護ステーション信愛 事業休止 平成29年8月1日